

「結核予防週間」啓発事業について

結核はいまだ最大の感染症です。奈良市でも平成 14 年約 130 人の新患者が発生し、8 人が結核で死亡しています。そのため、結核予防週間（9 月 24 日～9 月 30 日）にあわせて、下記のとおり事業を実施しますのでお知らせします。

記

1 趣旨

我が国の結核事情は、かつて多くの人々の命が奪い去られた時代には想像もできなかったほどの大幅な改善を遂げてきました。しかし近年の日本の結核の現状は、年間約 4 万人の新規患者が発生し、約 3 千人が亡くなっているなど、罹患率、死亡率は先進諸国の中で最も高い状況にあります。奈良市の結核罹患率は 35.1 H14 年（人口 10 万人対）と、全国（27.9 H13 年）や奈良県（26.2 H14 年）と比較しても高い状態にあり、患者数は横ばい傾向を示しています。

結核制圧に向けて新たな結核対策を推進していくうえで、市民及び医療機関等関係機関の理解と協力が必要不可欠です。結核予防週間を機会に市民の結核に対する関心を大いに高めるとともに、結核に関する知識を深め、奈良市の結核対策の推進に取り組む気運を高めたいと考え、事業を実施します。

2 主催 奈良市保健所

3 標語 奈良市 「結核、無関心ではいけない！！」
厚生労働省 「結核制圧に向けて、新しい結核対策を進めよう」

4 事業

- (1) 結核予防週間の周知 市民だよりに掲載
- (2) 資料の配布（各団体等） 「奈良市結核だより」
- (3) 結核パネル展示 奈良市役所にて 9 月 22 日から 9 月 30 日
- (4) 街頭キャンペーン

「奈良市結核だより」の資料配付、結核予防週間ののぼり、結核オーキューバン配布

日時：9 月 22 日（月） 9：00 から 12：00

場所： イトーヨーカドー周辺 近鉄奈良駅 JR 奈良駅

5 問い合わせ

保健予防課

23 - 6173